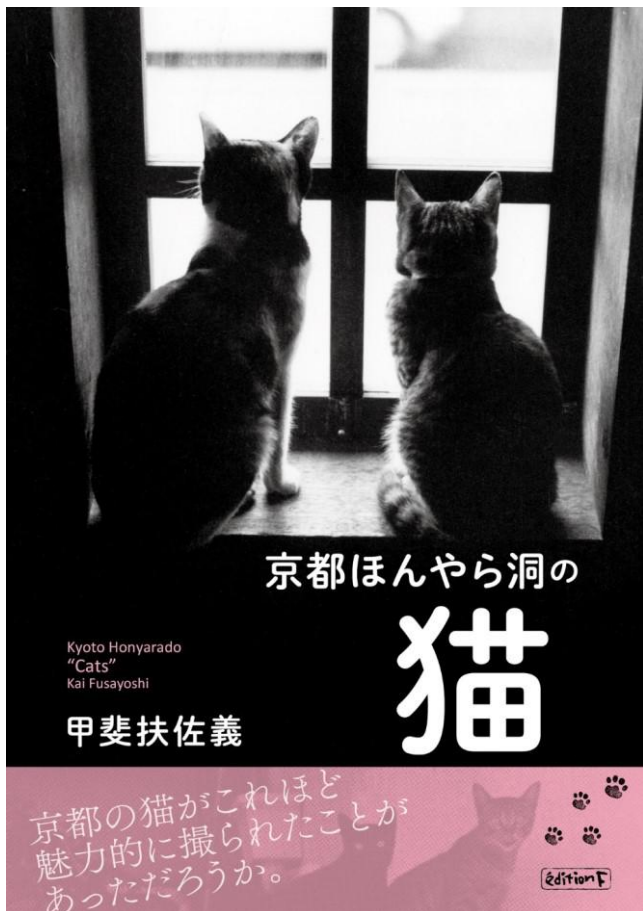




写真集 京都ほんやら洞の猫

かいふさよし
甲斐扶佐義 著



だから、猫と暮らしたのは二度だ。

(中略)

が、面倒を見た記憶はあまりない。
同居猫を撮影した膨大なネガはあったのだが。
四年前の火事で大半を焼失した。

(本文より)

カフェ「ほんやら洞」は京都のカウンターカルチャーの拠点だった。店主の甲斐扶佐義はほんやら洞の日常を撮り続け、これまでも多くの写真集を刊行。

不幸にも4年前「ほんやら洞」は火事で全焼。焼け残ったネガ、プリントのなかから救出した写真を集めてあらためて編み、猫をテーマにまとめたのが本書である。

著者は現在「月刊ふらんす」（白水社）にフォト&エッセイを連載中。

2019年
3月上旬発売予定

A5判 144ページ

定価 本体 1,500円+税

ISBN 978-4-909819-04-8 C0072

■甲斐扶佐義プロフィール

1949年大分市生まれ。68年同志社大学政治学科入学即除籍。
72年ほんやら洞を岡林信康、中尾ハジメらとオープン。77年写真集『京都出町』を出版。78年米国で個展。90年代の10年間、京都新聞紙上にフォト&エッセイを連載。2001年以降欧州各地で個展。2009年京都美術文化賞、2014年仏ジャン・ラリヴィエール賞受賞。

ご注文は **JRC** へ **FAX 03-3294-2177**

●すべての取次への出荷が可能です。

●返品は常時お受けいたします（了解者：JRC 後藤）

貴店番線印	ご注文数	発行 エディション・エフ info@editionf.jp	返品条件付き注文扱い
		京都ほんやら洞の猫 甲斐扶佐義 著 定価 本体 1,500円+税 ISBN 978-4-909819-04-8 C0072	
ご担当： 様	冊	(株)JRC TEL 03-5283-2230 FAX 03-3294-2177	